

地域に新しい風

地域おこし協力隊が着任しました！

5月1日、平川市では初となる「地域おこし協力隊」の隊員2人が着任しました。

市役所本庁舎で行われた委嘱状交付式では、長尾市長が委嘱状を手渡し「外から見た市と、今後様々な人と接する中からの視点から、にぎわい創出などで枠にとられない活躍をしてほしい」と激励しました。

2人は今後、平川市の魅力発信や地域活性化のために活動していきます。



「地域おこし協力隊」とは？

人口減少や高齢化などの進む地方で地域外の方を受け入れ、地域活動や住民の生活支援などの「地域協力活動」を行ってもらうとともに、その地域への定住・定着を図ることで、地域の充実や強化を目指す取り組みです。

今回着任した2人をご紹介します！

たたみさし けんじ
畳指 謙自 さん



出身：青森市 配属先：平川市観光協会
東京都で文具メーカーやイベント企画会社に勤務。また、個人で飲食店を経営した経験も。
2年前に青森市にUターンし、あおり藍のPRや商品開発、販路拡大に従事しながら、カフェの立ち上げに関わりました。

地域おこし協力隊に応募した理由は？

去年の夏に平川市を訪れた際に、盛美園と岩木山の風景に惚れ込み、平川市に興味を持ちました。その後、移住促進のイベントで地域おこし協力隊を募集していると聞き、観光で周辺市町村とコラボなどができればと思い応募を決めました。

皆さんへのメッセージ

平川市の魅力を発掘し、皆さんと一緒に楽しめる企画をし、交流人口を増やすことで経済を活性化する仕組みを作り上げたいと思います。
よろしくお願いします！

きたやま の
北山 詩野 さん



地域おこし協力隊に応募した理由は？

いずれは地元に戻ることができればいいと考えていました。そんな中、地域おこし協力隊を募集していると知り、これまで携わってきたまちおこしの経験を地元で生かすことができる良いチャンスだと思い応募しました。

皆さんへのメッセージ

地元、平川市をもっとステキな街にしてみたい皆さんの人に愛されるよう広くPRし、皆が楽しいと思える市になるよう頑張りたいと思います！

出身：尾上地区 配属先：総務課広報広聴係
大阪府大阪市と宮城県大崎市で飲食店や観光公社に勤務。前職の一般社団法人みやぎ大崎観光公社では、観光PR活動やイベントの企画・運営、物産の販売、新商品開発、SNSでの情報発信などに従事しました。

Facebook ページを開設しています！

2人の日々の活動を発信する「平川市地域おこし協力隊」ページを開設しています。
投稿への「いいね！」やシェアをお願いします。

平川市地域おこし協力隊

検索